

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 創世記 26:23-24 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 13番
- *交読文 …………… 67番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 40番
- 礼拝のための祈り ……… 1部: 渡辺和歌子 働き人 2部: 小林美之 働き人
- 聖餐式 …………… 281番
- メッセージ …………… 御言葉の宣言によって祝福を振り落とし(申命記 6:4-19)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …………… 199番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____よ聞け。____の神、主は唯一の主である。____は心をつくし、精神をつくし、力をつくして、____の神、主を愛さなければならない。(申命記 6:4-5)

____はそこから移ってまた一つの井戸を掘ったが、彼らはこれを争わなかったから、その名をレホボテと名づけて言った、「いま主が____の場所を広げられたから、____はこの地にふえるであろう」。____はそこからベエルシバに上った。その夜、主は____に現れて言われた、「わたしは____の父アブラハムの神である。____は恐れてはならない。わたしは____と共にあって、____を祝福し、わたしのしもべアブラハムのゆえに____の子孫を増すであろう」。それで____はその所に祭壇を築いて、主の名を呼び、そこに天幕を張った。また____のしもべたちはそこに一つの井戸を掘った。(創世記 26:22-25)

本日は、年が改まってから最初の主日礼拝である。本日は、イスラエルでは最も大切にされている言葉は「イスラエルよ聞け。われわれの神、主は唯一の主である。」(申命記 6:4) であり、ユダヤ人の聖書では、一日のはじまりと終わりに宣言する。そして、赤ちゃんが人生で一番最初に覚えさせられる言葉でもある。本日は、このユダヤ人にとって「はじまりの言葉」から続く、イスラエルで最も重要な命令を見ていきたい。この一文は、声を出して宣言しなさいという事で、ユダヤ人は一日の最初と最後にこれを宣言する。声に出すとは、心の中に閉じこもっている「ことば」を、声帯を振動させ、世界を揺り動かして具現化し、自分は御言葉を信じており、神は確かに生きておられるという事を内外に示し、霊的世界を振動させる行為だ。

『あなたは心をつくし、精神をつくし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなければならない。』(5節) これはイエス様も命じた、最も大切な命令である。そして、御言葉を口ずさむ際に、大事な事がある。『きょう、わたしがあなたに命じるこれらの言葉をあなたの心に「留め(ハヤー)」』(6節) ハヤーはヘブライ語の be 動詞であるが、このハヤーは単に「存在させる」のみならず、「溢れさせる」ところまでの意味がある。『努めてこれをあなたの子らに教え(シャナン:シャープにする、研ぎ石などで鋭くする、ゴツゴツ刺激を与える)、あなたが家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない(ダバル:論じ合う)。』(7節) 御言葉を声に出し、脳と心を震わせ、世界をも震わせ、打ち込むのだ。『またあなたはこれをあなたの手につけて(カシャル、結合、連盟、同盟する)印とし、あなたの目の間に置いて(ハヤー)覚えとし』(8節) 手は諸々の行いやわざをする部位である。つまり御言葉を本人の手と結託させ行いへ連動させよ、という事であり、また、いつも御言葉を目の間に存在させよ、という事である。『またあなたの家の入口の柱(メズーザー)と、あなたの門とに書きしるさなければならない。』(9節) すなわち、御言葉を家の門と出入口のしるしとする事によって、この家は、御言葉が土台の家であり、御言葉によって出入りする一家であり、御言葉によって守られた家である、と、内外に示すのだ。

家の入り口の柱(メズーザー)は、過越祭ではほふられた小羊の血を塗る場所である。(出エジプト 12:7) 傷の無い小羊の血を門に塗るのは、この家は血の代価によって買い戻された家であることを示すためである。キリスト者は、小羊イエス様の血によっていのちが買い戻され、滅びの災いは過ぎ去った者達なのだ。

神の民がこれらの御言葉を信仰を混ぜつつ宣言し、その通りに行っていく時、主は必ず祝福して下さる。主は 10-11 節で『あなたが建てたものでない大きな美しい町々を得させ、あなたが満たしたものでないもろもろの良い物を満たした家を得させ、あなたが掘ったものでない掘り井戸を得させ、あなたが植えたものでないぶどう畑とオリブの畑とを得させられるであろう。あなたは食べて飽きるであろう。』と約束しておられる。なぜ主は、あなたが「* * しなかった」と強調しておられるか。それは、あなたが将来得るあらゆる良きものは、あなたが努力したり働いたりした結実ではない、だから驕り高ぶってはならない、と強調するためだ。

だから 12 節以降で警告が為されている。あなたは元々、悪しき者の奴隷状態だった。それを主は、小羊の血潮の代価をもって救って下さった事を、忘れてはならない、と(12-13 節)。また、世の何者をも、神以上に神としてはならない事を。そうでないと、主のねたみが燃え上がって滅ぼし尽くされてしまう(14-15 節)。

また「主を試みる事」もしてはならない(16 節)。イスラエルはマサで水が無かった時、主を試みたが、主はモーセに命じ、岩から水を出させた。それを見、実際に飲んでおきながら、主に対して何の感謝もなく学ばない人々は、さらに凶に乗って、次には肉を出せと言って主を試みた。だから主は「怒って、彼らをわたしの安息にはいらせることはしない、と誓った」のである。(へブル 3:7-11)

『あなたは主が見て正しいとし、良いとされることを行わなければならない。』(18 節) すなわち私達は、言われた事だけ嫌々ながら行い、それ以上の事をしない「霊的アルバイト」であってはならないという事だ。

自分から率先して、何が主に喜ばれる事なのか、御言葉をひもといて調べてみよう、とする人に、主は豊かに幸いを得させ、敵を追い払って下さるという祝福を、約束しておられる。(19 節)

ユダヤ人は一日のはじめと終わりを、御言葉を宣言して、空気を振るい動かし、世界を揺り動かして、祝福を振り落とししている。神は御言葉を宣言する人々に御国を受け継がせるために、「ことば」で世界を揺り動かされる(へブル 12:26-29)。この新しい年、御言葉宣言によって世界を揺り動かし、自身の家に、人生に、祝福をたくさん振り落とししていくみなさんでありますように！ イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ/賛美 12:30~
2部礼拝 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00~

日々の集会

月~金 早天祈祷会 5:00~
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~
火~木 夜の祈祷会 19:30~

水曜礼拝

1部 13:00~
2部 19:30~

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058 パスター：林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201
TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>
email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube